

墨田区内の公園で初めて選定されました

隅田公園の指定管理者に、東武鉄道を代表企業とする 「すみだパークマネジメントグループ」が決定 ～2025年4月1日より管理運営開始～

東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区）を代表企業とする、東武緑地株式会社（本社：東京都墨田区）、東武ビルマネジメント株式会社（本社：東京都墨田区）、プロジェクトブレイン株式会社（本社：東京都府中市）から構成される共同事業体「すみだパークマネジメントグループ」は、墨田区が公募した「墨田区立隅田公園の一部（以下「隅田公園」）における指定管理者」に選定され、2025年4月1日より管理運営を開始します。墨田区内の公園において指定管理者に選定されることは本グループが初めてとなります。

本グループでは隅田公園の指定管理において、『すみだの日常に触れ、まちを知るキッカケとなる「まちあるき拠点」』という運営方針のもと、日常の植栽などの公園施設の維持管理だけでなく、東武グループが北十間川エリアで培った観光・産業等の知見とノウハウを活かし、公共空間利活用の促進及び浅草・東京スカイツリータウンエリアの情報発信を推進し、エリア全体の価値向上を目指します。

また、都市公園法第5条に規定された設置管理許可に基づき、隅田公園内に区内飲食店が運営するカフェを設置し、飲食利用のみならず、「公園の作戦会議室」として、地域コミュニティの醸成や地域の方々の新たな活動拠点となるようなコミュニティの創造を目指します。



△浅草・東京スカイツリータウンエリアの中心に位置する隅田公園



△活用イメージ

これまで東武グループでは、2012年の「東京スカイツリータウン®」の開業を契機に、行政や地域の皆様、関係各社と連携し、浅草・東京スカイツリータウンエリアのにぎわい創造を推進してきました。2020年には、隅田川に架かる鉄道橋に添架された歩道橋「すみだリバーウォーク®」の開通及び鉄道高架下複合商業施設の「東京ミズマチ®」を開業し、浅草寺から北十間川エリアを經由した東京スカイツリータウンまでを最短、かつ、訪れる方々が楽しみながら回遊できるルートを創出しました。

このたび、東武鉄道が代表企業となる本グループが、浅草・東京スカイツリータウンエリアの中心に位置している隅田公園の管理運営に携わることにより、本エリアがより一帯として魅力あふれるエリアとなるように目指してまいります。

隅田公園指定管理事業等について

1 墨田区立隅田公園概要

所在地：東京都墨田区向島一丁目、二丁目、五丁目地先

開設年月日：1975年4月1日（東京都からの移管年月日）

面積：約82,000㎡

主な施設：日本庭園（ひょうたん池、築山等）、そよ風ひろば（舗装広場、芝生広場）、少年野球場、魚釣り場、ボール遊び場、児童コーナー

2 指定管理等の概要

共同事業体：すみだパークマネジメントグループ

構成員（役割）：東武鉄道株式会社（統括管理運営、カフェ設置者）

東武緑地株式会社（公園運営、植栽管理）

東武ビルマネジメント株式会社（施設管理、駐車場管理）

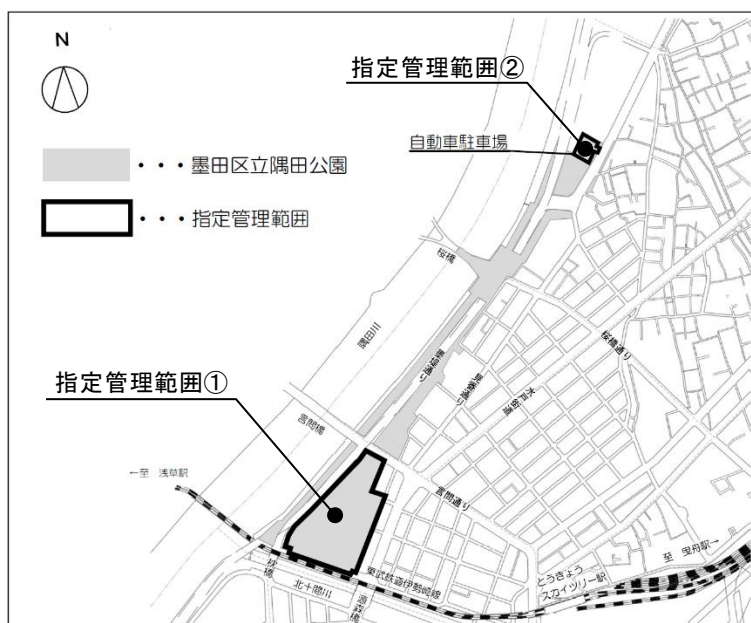
プロジェクトブレイン株式会社（統括管理運営補助）

事業者決定日：2023年10月6日

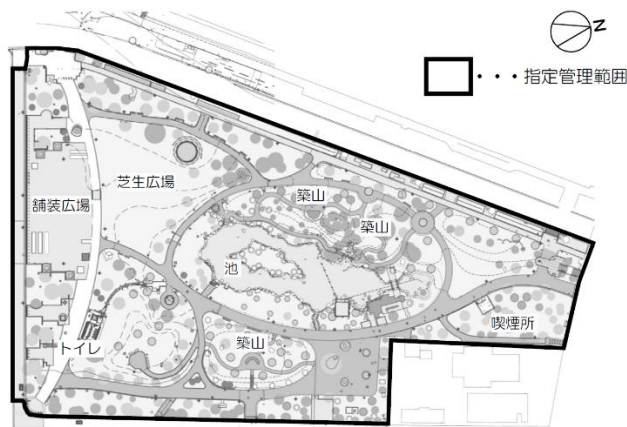
指定管理期間：2025年4月1日～2030年3月31日（5年間）

指定管理範囲：約35,500㎡（下図参照）

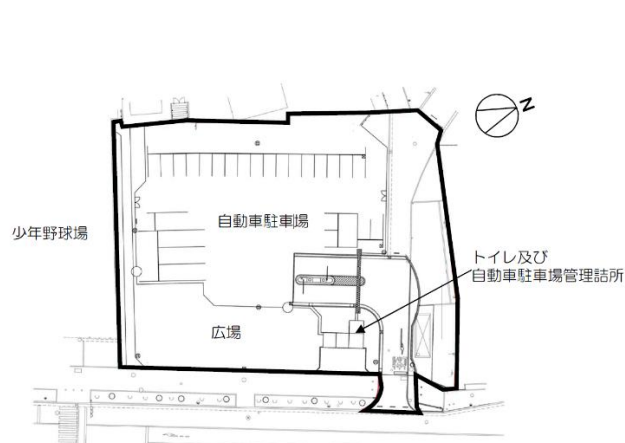
業務内容：公園の運営・維持管理等



全体図



指定管理範囲①詳細図



指定管理範囲②詳細図

※ 図は隅田公園再整備工事完了後のもの

3 構成企業概要

(1) 東武鉄道株式会社

事業内容：運輸事業、不動産事業、サービス事業ほか

<URL><https://www.tobu.co.jp/>

(2) 東武緑地株式会社

事業内容：造園事業、環境土木、ゴルフコース管理、装飾事業、施設運営ほか

<URL><https://www.toburyokuchi.co.jp/>

(3) 東武ビルマネジメント株式会社

事業内容：ビルメンテナンス、工事・設計施工管理、警備事業、マンション管理、SC 運営、
駐車場運営ほか

<URL><https://www.tobu-bm.co.jp/>

(4) プロジェクトブレイン株式会社

事業内容：公民連携事業のプロジェクトマネジメント、コンサルティング・不動産の所有管理・その他
インフラ関連ビジネス

<URL><https://pbrain.co.jp/>

(参考) 指定管理者制度、設置管理許可制度について

1 指定管理者制度（地方自治法第244条の2第3項）

- ・「公の施設」の管理運営を行う民間事業者等を「指定管理者」として指定し、民間のノウハウを活用しつつ、サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的とした制度。
- ・都市公園の指定管理は、一般的には施設整備を伴わず公園全体の運営維持管理を実施。
- ・業務委託の場合「維持管理業務」だけ、「受付業務」だけなど委託された範囲に限定されますが、指定管理の場合、施設の管理運営を包括的に行います。したがって、指定管理ではある程度仕様は決まっているものの、独自の工夫をして管理運営を行います。

2 設置管理許可制度（設置許可施設）（都市公園法第5条）

- ・公園管理者以外の者に対し、都市公園内における公園施設（売店、レストラン等）の設置、管理を許可できる制度（最大10年、更新可）。

以上

「東京ミズマチ®」について

- 1 名称由来 近接する東京スカイツリータウン®の“タワーのある街”（空の街）を表現した東京ソラマチ®と合わせ、水辺の街であることをわかりやすく表すとともに、地域に根差した、誰もが親しみが持てる名称としました。
- 2 区画数 15区画（12店舗、ホテル、スポーツ施設、観光支援施設）
- 3 所在地 東京都墨田区向島1丁目
- 4 敷地面積 約6,600㎡（約2,000坪）
- 5 延床面積 約3,554㎡（約1,075坪）
- 6 公式ホームページ <https://www.tokyo-mizumachi.jp/>



©TOKYO-SKYTREETOWN

7 施設ロゴ

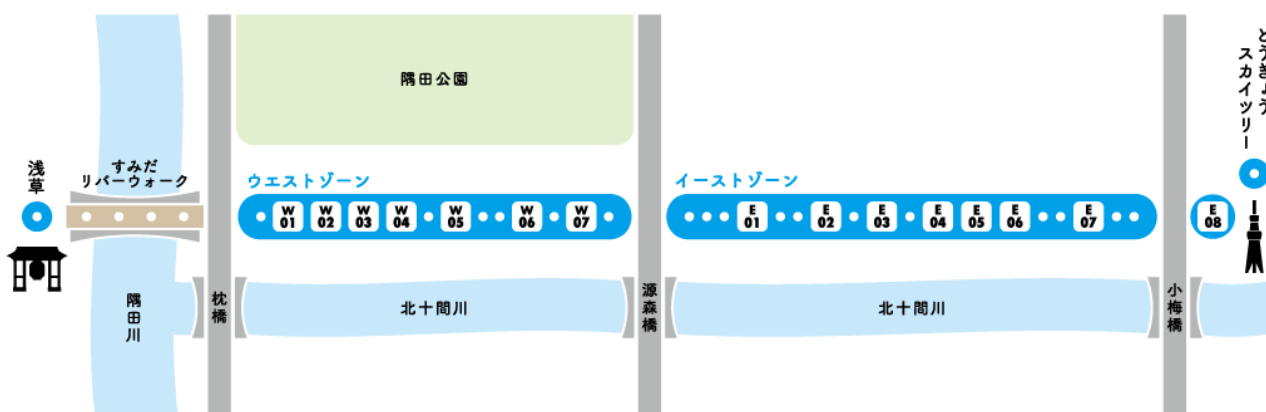


上部には鉄道高架橋と「東京ミズマチ」、下部にはそれらが川面に映る様子をデザインすることで、水辺の空間を表現しています。また、マーク全体を縦にして見ると漢字の「水街」と読めるところに、日本らしい遊び心を取り入れました。

8 コンセプト

Live to Trip（リブ トゥ トリップ）
 人・地域・文化が行き交い、旅するように過ごし、暮らすように旅する。
 街を行き来することで、地域に根付いた“下町の魅力”に出会える
 ディスティネーション型 水辺空間開発

9 ミズマチエリア図



東京スカイツリー®・浅草連絡歩道橋「すみだリバーウォーク®」について

「すみだリバーウォーク®」は東武鉄道が東京都、台東区、墨田区から河川占用許可を得て設置した歩道橋です。浅草(年間観光客約3,000万人)と東京スカイツリータウン®(年間観光客約3,000万人)を結ぶ新たな東西軸を整備し、浅草寺～北十間川エリア～東京スカイツリータウンを最短で結節する動線を整備することで、浅草・東京スカイツリータウンエリアの連携を一層強化しました。



1 供用開始 2020年6月18日

2 開門時間 7:00～22:00 年中無休

※季節やイベントの開催等により変更になる場合あり

※隅田川橋梁ライトアップ実施時間 日没～終電まで

※天候その他の要因により閉鎖する場合あり

3 所在地 東京都台東区花川戸一丁目1番地先～東京都墨田区向島一丁目1番地先

4 構造 既存の鉄道橋下流側(南側)に添架 延長323m(取り付け部含む) 通路幅2.5m

5 通行料 無料

6 通行制限 バイク不可、自転車は手押しの場合のみ可(歩行者扱い)

※但し、イベント等の多客時は規制する場合あり

以上